

「すみだ水族館に行こう！(1)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

今日は、今年度最後の3年生の校外学習だった。行き先は「とうきょうスカイツリー」・・・といっても、展望台に上るのではない。「麓」にある2つの施設「すみだ水族館」と「郵政博物館」が目的地である。

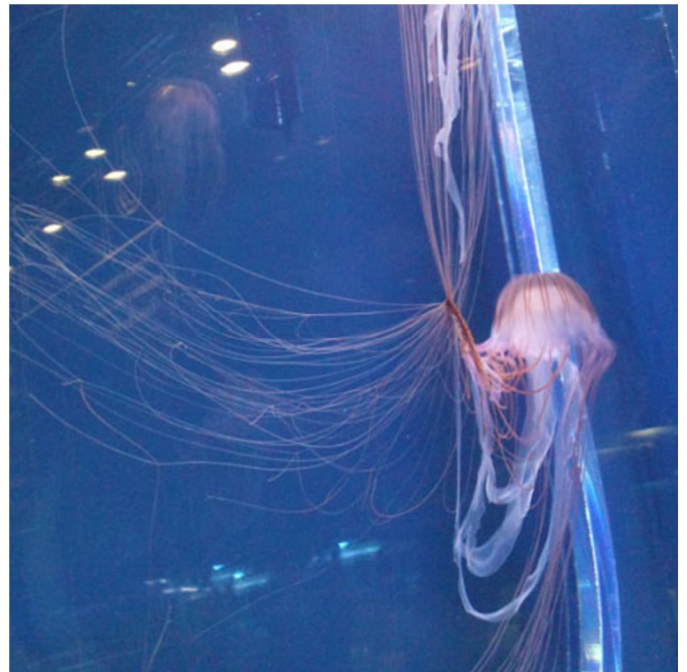
実は私は2時間目まで5年生の授業で、それも今年度最後の授業だったので、子どもたちよりも遅れて行った。残念ながら、子どもたちは見学を終えて、お弁当が始まる場所だった。私は団体入場券で、超特急(光速の80%)で見学をしてきた。



フワフワ浮かぶように泳ぐ「ミズクラゲ」ライトの色が刻々と変化して、いくら見ても飽きない。



こちらは「シロクラゲ」ミズクラゲよりもずっと小型で、全身透き通っている。授業でも話しておいたので、子どもたちも「きれいだったよ」と言っていた。



こちらは「アカクラゲ」美しいクラゲだが、長い職種には毒がある。乾燥したアカクラゲからも毒刺糸が舞い上がり、鼻に入るとくしゃみが出るので「ハクシヨクラゲ」という異名もある。すみだ水族館のアカクラゲは、あまりにも長い触手同士が絡み合っ、常に2匹が仲良く手をつないで泳いでいた。



クラゲが切手の絵柄になること稀だが、アカクラゲは過去に切手に描かれたことがある。かつて沖縄が占領下にあった頃、発行された切手である。発行元は「琉球郵便」と漢字表記だが、額面は「17¢」とアメリカの通貨になっているのが面白い。私は、この切手のこと授業で話しておいた。子どもたちは、このあと行った郵政博物館でこの切手を探し回り、ついに実物の切手を見つけることができた。